MIEC通信 中

MIEC 個別指導×集中空間

2022年10月22日　文責）小野啓二

二学期期末テスト・学力テスト

二大テストが近づいています。ウィズコロナの中、MIEC 生は自主的に上手に修業に参加したり、質問したり、よく頑張っています！　ただ、二学期期末テストは範囲が広いです。MIECではその広いテスト範囲表が出てから連日生徒に「成績を上げたかったら宿題の青矢印にハンコをつけること、それだけです！」と伝えています。しかし、通常授業だけでは理解不足、暗記不足でなかなかハンコがつきません。・・・だから「修業」があります。 このテスト前こそ、MIEC の修業システムを活用してもらいたいと思います。ただし、その使用法は注意が必要です。そのことを含め、テスト直前期学習の注意点をまとめてみました。ご家族の皆様と足並みを揃えて取り組むことで成績向上の可能性が高まります。

① **学校の授業を真剣に受けること！**　定期テスト作成者（学校の教科担任の先生）の授業です。言葉を換えるなら、「授業でテスト問題と答えを言ってくれているようなもの」です。「どうせあとでMIECでやるから…」などと決して考えさせないでください。実はMIECの授業中でも学校での授業を教えてもらったばかりの部分が全く理解も記憶もされていない生徒さんがたまにいます。これは大問題です。MIECはあくまで学校で取りこぼした部分を補強する場所です。MIECで一から教えるとなると最低4倍のコマ数が必要です。しかも真剣に学校の授業を受ければ授業態度も改善され、高評価につながり一石二鳥でもあるのです。

② **指導外教科や芸能教科を意識すること！**　内申点は9教科の総合評価であることを無意識のうちに忘れている生徒がいます。当たり前ですが、数学「5」・美術「2」の生徒と、数学「2」・美術「5」の生徒は全く同じ評価となります。学年順位は主要 5 教科のみのものですので、生徒たちはどうしても芸能教科の学習を後回しにしがちです。
★芸能教科の対策方法をまとめた**「芸能教科必勝プリント」**を生徒に配布しました。ご家庭でのフォロー、宜しくお願い致します。
MIECの指導教科にとらわれすぎると指導外教科で足をすくわれることも考えられます。そうなるとやはり自宅学習時間もしっかりとってもらい、バランスよく学習してゆくことが求められます。 MIECの指導教科を5教科にするという方法もひとつの対応策です。

③ **MIECに来ればよいというものではない！**テスト直前になると「修業に来ます！」という生徒が急増します。しかし、本当に修業が身になる生徒は「自宅でも学習するが、（プラスして）MIECの修業も利用する！」というプラス志向が原則です。MIECを利用すればするほど成績が伸びる生徒もたくさんいますが、どうも「MIECに居る時間が長いと成績がひとりでに上がる！」のような迷信を信じている生徒がチラホラ見られます。これは保護者の方々から「どうしてあんなに長い時間MIECに行ってるクセに成績上がらないの！」というお叱りの元凶となるものです。ノートをきれいに書いただけで勉強したつもりになるのと同様、MIECに居るだけではダメです。

テストに関する三つのおねがい

お願いその①:**お子様の『自分用進度表』に目を通してください。**

生徒たちの勉強の足跡が手に取るようにわかると思います。青い矢印（＝宿題）が多く残っていませんか？　赤丸（＝先生のハンコ）が少なくありませんか？　学校進度よりも遅れてはいませんか？　教科に偏りはありませんか？　世の中には努力が報われないことや因果関係がわかりづらいことがたくさんありますが、「学力」は努力と結果が密接です。MIECの「進度表」のハンコの数というものほど、生徒たちの日々の努力が可視化されたものはないのではないかと自負しております。テスト結果が出てからではなく、努力の過程でいかにマメに評価してあげる（「今日はハンコが10個もついたね！」とか…）かがポイントだと思います。★進度表の見方は後述。

お願いその②:**テスト2週間前からは「塾優先」にしてください。**

MIECは欠席しても修業ができます。しかし、よく「穴埋め」といいますが、過ぎ去った時間を呼び戻すことはできないのですから、実質的には穴埋めは決してできないのです。特に結果に直結するテスト前2週間の授業は代えがたいものとなります。欠席理由ベストスリーは、①「具合が悪いので休みます」②「家の用事で休みます」③「部活が長引いたので休みます」ですが、それぞれ程度の問題ですよね。「骨折しても休まない！」「家族で出かけても自分だけはMIEC！」「部活を早引きして自分はMIEC！」という生徒が存在するのも事実で、そのような価値観の生徒は必ず成績が上がります。少なくとも定期テストや学力テストの二週間前はよほどの理由が無い限り欠席させないようにご協力をお願いします！

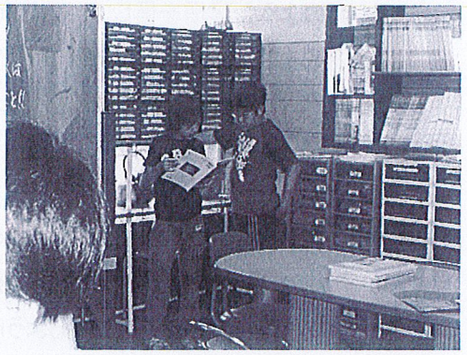
お願いその③:**テスト2週間前からは修業にご協力を！**（※利用可能な方）

これまで述べたことと重複しますが、勉強時間の確保にご協力ください。当然、第一には家庭学習を促してください。そして「自分の部屋にこもっているが何をやっているか不安」とか「やっているという割には進度表の進みが悪い」という場合は、MIECの修業への参加を呼びかけてください。私

からは毎回の塾で次のように伝えています。「青い矢印が残っている生徒は自宅学習が足りない証拠」「やってありマークが残っている生徒は修業が足りない証拠」と。これは日常的に生徒全体へも個別にも語りかけてあることでます。実行できないときには強制することもあります。これが実行できるからこそ成績アップにつながるのです。

ただ、各ご家庭に送り迎えや夕飯時間などのご都合がございますでしょうから、一時間単位で隙間の時間を作るにはやはりご家庭での調整が必要だと思うので、ある程度以上の強制は控えるようにしております。

もし、「ウチの子にはもっと強制して欲しい！！」と思われた場合は、どうかお電話・メールをください。もう少し違った語りかけをしてゆきたいと思います。



MIECのしくみ【G個】

ここで今一度MIECの授業のしくみについてご紹介します。 まず、塾からは生徒一人一人個別に宿題を出します。進度も学力も意欲も志望高校もまちまちですから、宿題の出し方は本当に一人一人異なります。そして塾では、生徒たちが自宅でやってきた宿題について、まず質問を受け教えます。質問が無い場合でも「本当に理解しているのか」「知識は定着しているのか」を先生がチェックします。このチェックをパスしない限り進度表にはハンコを押しません。チェックのレベルは生徒毎に異なります。その生徒の実力や志望高校や意欲などを総合的に判断の上でチェックを進めています。

宿題のチェックを授業中に終わらせるのが理想ですが、なかなかそうはいかずに宿題が残ります。では、なぜチェックが進まないのか？いくつかのパターンがあります。

◎ パターン1 ： 宿題を自宅でやらなかった場合。

「部活動の疲れ」「病気」「学校の宿題優先」など事情がある生徒は別として、「やろうと思えばやれた」と判断した場合に限り、私から注意をしています。ここで注意したいのはMIECでは「わからないから宿題をやってこなかった」という理由を認めていません。わからない場合でも、その部分に「？」マークをつけて質問してくれれば宿題をやったことになると説明しています。ただし、質問するには、少なくとも問題文を読んでいなければなりませんし、辞書や教科書など自分でできる範囲で

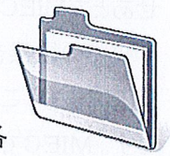
調べておく必要はあると思います。

◎ パターン2 ： 質問が多く、教えてもらう時間が長くなりチェックする時間が少ない。

これはあまり問題ではありません。質問され教えている過程でその生徒の様子の変化から「ああ、わかってくれたな」ということがリアルタイムで確信できますから、あとはわずかな時間でチェックは終わるはずです。ただし、社会や英語のような知識の定着が前提の内容であれば、憶えていなければチェックは進みません。MIECでは「あとは自分で憶えておいてください」という生徒任せ体制は極力避けています。

◎ パターン3 ： 宿題をやってあるが、理解度や知識の定着度が低いためやり直しになる。

このパターンが最も問題を抱えることになります。生徒は「宿題をやりました」というがチェックが進まないわけです。例えば英語で、「宿題の単語の練習をしてきました」と言い、確かにノートにはきちんと練習されています。しかし、いざチェックをしてみると、スペルミスが多かったり発音ができない状態であったりします。また、数学ならば「ワークをやってきました」と言いますが、理解しているならば解けるはずという類題をだしてチェックしてみるとまったく解けない状態。よく聞いてみると答えを丸暗記しているだけであったりします。結局塾で1からやり直しということになるので進度がはかどらないということになり、宿題が残ってしまうわけです。最大の問題は、生徒自身は「自分は宿題をやってあるのだ」「自分は勉強しているのだ」という錯覚をしていることにあります。集中せずにノートに何度英単語を書いても頭には残りません。自分の力で解いてみるんだという意欲がなければ数学の力はつきません。このパターンの生徒には「これ以上宿題は増やさないから『やってある』という宿題をもう一度しっかりやり直してきてごらん」と言っています。



[MIECの進度表とか、ハンコってなに？？]

MIECでは各生徒の学習内容を全て進度表で管理しています。塾で使用する「マスター進度表」と生徒が持ち歩く「自分用進度表」があります。各生徒が授業の最後に今日進んだ部分などを「マスター進度表」から「自分用進度表」に書き写すというルールになっています。お家では自分用進度表をご覧いただけます。生徒によって正確に転写できていない場合、お越しいただければいつでもマスター進度表を閲覧できます。進度表では以下のことがおわかりいただけますので、テストの結果を待つまでもなく、「どれほどの勉強がわかっているのか」はかなり高い確率で知ることができます。

① 「学校授業の進度」・・・各生徒のクラスで行われている授業が、5教科の教科書のページでわかります。進んだところには□の中に赤丸がしてあります。

② 「MIECからの宿題」・・・□の中に、→のようにある青い矢印が各生徒の宿題です。通常授業の日に、次回の通常授業までの宿題として、個別に状況を考慮して出します。

③ 「MIECでチェック済み」 ・・・ □の中に赤丸がしてあります。マスター進度表では講師名入

りのハンコがついています。

④「やってありマーク」　・・・宿題の→の中に鉛筆で小さな丸がしてあります。これは生徒が「やってあります」ということを意味しています。

[進度表の見方のコツ]

◎ 学校進度に対してどれほど学習は追いついているのか。
◎ 教科書や学校ワークブック以外の塾のテキストはどれほど活用できているのか。
◎ 宿題はどれほどやってあるか、いないか。
◎ 「やってある」という宿題がどれほどたまっているのか。

★ テスト対策中の期間は宿題の量が普段より増えます。
★ 定期テスト範囲は学校や先生によってまちまちですが、柔軟に対応しています。普段MIECで使用していない教材（例えば学校の先生からもらった対策プリント、資料集など）を取り入れて指導しています。各中学校の過去問題もここで指導します。

[なぜMIECの宿題は「多い」と言われるのか？]

それは、学校の教科書や学校の問題集まで含めているため（普通の塾の宿題は塾専用のテキストのみ）、そしてMIECではその学習の「消化」を重視するからだと思います。 MIECは教科書や学校の問題集から敢えて「MIECの宿題」として出すのです。生徒にとって、学校の宿題ならば理解していなくても体裁よく書いておけば宿題完了となるでしょう。ところが MIEC では「消化」をして完了ですので、わからないところはどこがどのようにわからないのかの質問を準備し、わかる部分は暗記・定着させてくることが必要です。作業的にこなすだけでは終わらない宿題です。つまり、本来あるべき真の学習をしてくることがMIECの宿題です。MIECでの「授業＝消化」とは、疑問点を質問してスッキリし、果たして自分の理解と暗記が身についているのかを講師にチェックしてもらうことなのです。

[なぜMIECの宿題が「終わらない」（ハンコがつかない）のか？？]～「消化」を具体的に～

いつもMIECの授業中に何をやっているかというと、生徒がやってきた宿題の[QC]です。Qは質問、Cはチェックです。（※中3のSCでは全体授業もやっています）　優先順はQ⇒Cで、Qで教えてもらってから、Cで本当にわかったかどうか調べられるというスタイルです。本当にわかっていたらマスター進度表にハンコを押します。「本当にわかっている」とは・・・こういうことです。

＜英語の例＞たとえば英単語の「be from～」を「～の出身」と暗記しているだけではNGで、「それを使って、『私は伊達出身です。』と書いてごらん」と問題を出し、「I am from Date.」と書けてOKでハンコがつきます。生徒によっては「I be from date」などと間違えます。そうすると、be 動詞の解説、地名と人名は大文字で書き始めるルール、文末にはピリオドを、という指導が必要になります。そして、

その後、生徒は自分の席でそれをすぐに復習します。またチェックに来ます。「ではわかったなら『あなたは札幌出身です。』と書いてごらん。」と類題を出します。生徒によっては、「You am from Saporo,」と間違えます。すると、もう一度 be 動詞の説明と、ヘボン式の説明で時間を費やします。更に、「You are は知っていた！」という生徒の場合はポカミスなのですが、それでも「では、『彼らは札幌出身です。』と書いてごらん。」というと、「He are from sapporo.」などとポカミスを繰り返し、ハンコがつくまでかなり時間がかかります。もちろん我々講師はポカミスでも「未消化」と判断しハンコは押しません。

＜数学の例＞

例えば、（－5）^{2} の計算問題で、25 と答えだけ書いている生徒に、「途中計算は？」と聞くと、－（5×5）などと書くと、「それを計算して25にはならないよ。どうして25になったの？」と聞くと「覚えていたから」などと答えます。すると、（－5）×（－5）を説明すると同時に、「こういうときに、『この途中計算はどうなりますか？』などと質問すればいいんだよ。」と質問の仕方を教えたりもします。また、半径acmと、半径 b cmの同心円（a＜b）のドーナツ型の面積を文字を使って求める問題で、「$\pi b^2 - \pi a^2$」と正解を書く生徒のCで、「これはどうやったの？」と聞くと、「覚えてたから・・・」と言います。「大きい円の面積のπb^2 から、小さい円の面積のπa^2 を引いて求めたんだよ。」というと、首をかしげています。よく聞くと、円の面積の公式「πr^2」を知らなかったという事実が判明し、そこから教えることになります。

このように、ハンコをもらうまでに時間のかかる生徒さんは、質問ができないこと、わかったつもりになってしまっていることが原因です。生徒さんによっては一つの問題でも小学校内容まで掘り下げて教えることもあり、大変時間がかかります。せめて質問をしてくれると、教えるべき内容がすぐにわかるのですが、質問ができない生徒さんでは、どこがわからないかを捜し出すだけで時間を費やします。**MIECとして指導時間の拡大は厭いません。ただ、時間のかかる生徒さんの原因を保護者様に詳しく知っていただき時間がかかることをご納得いただきたい、そして月謝料金内の修業に来て教えるためのチャンスと十分なお時間をいただきたいだけです。**

ここで、ハンコを押せるスピードについての傾向をまとめてみました。

● 早くハンコがつく生徒ほど、Qが多い。※逆であるように思えますが、事実です。
● Qが多い場合はたくさん教えることになるので、Cでは勘ぐる必要なくスムーズにハンコがつく。
● QをあまりせずにCを急ぐ生徒は「早くハンコをもらいたい！」という焦りが先立っているため、中身の薄い学習になっている。
● Cで理解不足や暗記不足で自席に戻される生徒には、次のCでも講師は「まだわかっていないのではないか・・。」と慎重になるので、Cにより時間をかけることになりハンコがなかなかつかない。

冬期講習会について

【対象】**全員参加**。

【内容】 中1 ： 1･2学期の復習 ※範囲が狭い今のうちに固めます。
中2 ： 中1～中2の2学期までの復習 ※中学の折り返し地点。
中3 ： 高校受験対策、学年末試験対策。

【日程表】

日程表		12/20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		1/4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
コマ	時間帯	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
③	13:40～14:30				休	■	■	■	休	■	■	■	年末年始休業	■	■	■	休	■	■	道コン 中1・中2	道コン 小学・中3			
④	14:40～15:30					■	■	■		■	■	■		■	■	■		■	■					
⑤	15:40～16:30	■	■	■		●	■	●		●	■	●		●	■	●		●	■					
⑥	16:40～17:30	■	■	■		●	■	●		●	■	●		●	■	●		●	■					
⑦	17:40～18:30	■	■	■		○	○	○		○	○	○		○	○	○		○						
⑧	18:40～19:30	■	■	■		○	○	○		○	○	○		○	○	○		○						
⑨	19:40～20:30	●	●	●		◎	◎	◎		◎	◎	◎		◎	◎	◎		◎		●		●	●	
⑩	20:40～21:30	●	●	●		◎	◎	◎		◎	◎	◎		◎	◎	◎		◎		●		●	●	
⑨	19:40～20:30		◆					◆		◆		◆		◆		◆					◆		◆	
⑩	20:40～21:30		◆					◆		◆		◆		◆		◆					◆		◆	

小学生■より選択 ／ 中1○ 中2◎ 中3● ／ 高校生英数個別指導◆ 道コン：1/10（中1中2）、1/11（小学生・中3）

【期間】12月度は 12/1(木)～12/21(水)までの3週間、1月度は 1/18(水)～1/31(火)の2週間はいつもの通常授業です。 そして12月度1週間分と1月度2週間分の合計3週間分を、冬期講習会の授業の一部に振り替えとさせていただきます。

■ただし、12/16(金)17(土)20(火)21(水)を振替休講(9/29･10/29･11/23･29 分)とするため、実質 MIEC の二学期通常授業は **12/15(木)が最終日**となります。
※12/15(木)は 12/16(金)の振替授業となります。つまり、12/15(木)は木曜日の生徒の通常授業は休講となり、金曜日の生徒の通常授業を行います。

■そして三学期通常授業は、**2023 年 1 月 18 日(水)よりスタート**です！

【料金システム】(税込)

講習料金	中1･中2	中3
1コマ 50 分	1，650円	1，730円

◆**中①②は全員 20 コマの選択、中③は全員26コマの選択です。**
◆全員、国数社理英の5教科指導となります。※個別にバランス取りします。
◆講習料金は、講習会のコマ数から講習期間3週間分の通常授業コマ数を差し引いたコマ数に発生します。※1月分料金通知書に明記します。

≪例≫ ～普段はG個週6コマの中2生徒さんの場合～

● 講習料金 33,000 円から月謝 22,000 円の 4 分の3を差し引くと･･･
33,000 円－16,500 円＝16,500 円(講習料金)です。

◆教材･･･中3はすでに配布済み『サミングアップ』をメイン教材とし、高校入試過去問題(5年分)や実践模擬試験問題などを加えます。中1中2は講習会テキスト(1教科数百円)をメイン教材の予定です。※教材費は個別に使用教材の変更がある場合、増減します。個別のご料金通知書には明記します。

【特典】

◆お友達やご兄弟姉妹を紹介していただいた場合、一人紹介につき紹介した塾生の講習料金を10%割引致します！[二人で 20%引き、五人で半額] ※紹介されたお友達やご兄弟姉妹は 20%割引となる、みんなハッピーシステムです。

★チラシの「冬得キャンペーン」は新入生対象となっております。皆さまMIEC塾生の料金は元値をお安く設定しておりますので何卒ご了承願います。

【修業について】

講習会中も、自分の講習コマ以外のコマで修業ができます！ 人数の偏りが少ないコマでは通常授業のように指導をします。※修業はあくまで希望者が対象です。

【講習会の申込について】

◆全員参加のため、 お申込みは不要です。

★C個生の講習会のコマや教科の設定は個別に行います。

★毎日の「修業」の運営のためには、皆様の講習会への参加が前提となっております。ご理解･ご協力のほど、何卒宜しくお願い致します。

【欠席･遅刻の対応】

◆欠席や遅刻の振替はどのような理由でも行いません。修業で穴埋め願います。

【学力コンクール】

◆中1中2は 1/10、中3は 1/11 です。詳細は生徒へ配布の『手引き』でお知らせします。

★中1中2は自由参加ですが、できるかぎり受けましょう。

※12 月 17 日(土)までに不参加のお申し出が無い場合、自動的に参加となり、料金のご返金はできません。ご了承ください。

★中3は原則全員参加です。

★料金は一律3，900円(税込)です。

do-con 北海道学力コンクール

冬宿題について

期末テスト終了後、MIEC恒例の「冬宿題」を各生徒に出します。学校でのテストもなく、あとは冬休みを待つばかり・・・という雰囲気のこの時期は、勉強から遠ざかりがち。そこでこの「冬宿題」を出すことで、勉強時間の確保を狙っています。ご家族の皆様におかれましても以下の冬宿題ルールをお知り置きいただきたいです。

- 冬宿題は、指導教科の各学年の二学期で修了するべき学習内容から個別に分量を変えて、12 月に入ったらまとめて出します。※指導教科のみの宿題です。
- 冬宿題は、二学期最終日の**12月15 日(木)までに通常授業と生徒本人予約の修業の利用によってできるだけ早く終了させるもの**とします。
- **もし12／15(木)までに終了しなかった場合、二学期に学習すべき内容を取りこぼし、以後の成績向上が難しくなる可能性があります。 12 月に入りましたら「冬宿題はいつ終わりそう？」「修業を予約したら？」 などと声を掛けてあげてください。**
- **12/15(木)までに終えられなかった分の冬宿題は、保護者様と生徒本人の希望があれば講習会中の修業で取り組み、三学期開始には間に合わせたいと思います。**

MIECの『速読』

まだ速読や英語速読を体験していないＭＩＥＣ生の皆さんに、以下のＭＩＥＣ生速読導入特別キャンペーンを実施します。

ＭＩＥＣ生速読導入特別キャンペーン

① 冬期講習会期間中に1回、速読を無料で体験してもらいます。

② 1月以降、継続となった場合、1月度の速読料金一ヶ月分を免除いたします。

※速読から英語速読への乗り換えの場合、差額 1,320 円の免除です。

★2月度からの料金は、3,630 円/月(英語速読は 4,620 円/月)となります。

オンライン修業

対面式の指導が最も効果的であることは疑いありませんが、今後もコロナに限らずインフルエンザや災害時には、ZOOMで生徒さんと繋がり続けていこうと思います。

ここでお願いです。

☑まだMIECのオンライン修業を体験していない人はトライしてください。(もしもの時のために)

☑オンライン修業の要領を忘れてしまわないように、月に 1 回はOSを予約しましょう。

☑次のシステムの準備が最低限必要です。

① インターネット接続(ブロードバンド有線またはワイヤレス Wi-Fi)

② パソコン・スマホ・タブレットなど。

③ スピーカーとマイク(内臓または USB プラグイン・ワイヤレス Bluetooth)

④ Web カメラ(内臓または USB プラグイン)

☑次の準備ができればより快適です。

①パソコン(Windows/Mac)※画面が大きい方が快適です。

②第二カメラ(手元カメラ・書画カメラ)※生徒さんの手元を映します。

③ ヘッドセット(マイクとスピーカーの代わり)※音声がクリアーです。

その他の連絡事項

１、いつも送迎、本当にご苦労様です。MIEC駐車場のご利用につきまして、以下の点について、ご理解・ご協力戴きたく、切にお願い申し上げます。事故が起こってからでは遅いです。

①駐車場内は、時速10km以下の徐行運転でお願い致します。

②夜間はヘッドライトを切ってお入りください。

③バックで整然と停めてください。

④授業時間中はエンジンを切ってお待ちください。※ご事情でエンジンをつけたままお待ちの場合、教室からできるだけ離れた道路側に停めて下さい。

⑥MIEC駐車場入り口付近の一般道でも、交通ルールを守り、節度ある運転をお願いします。

⑦契約車専用スペースのご利用はご遠慮ください。

◆細かい注意をさせていただくことを大変恐縮に思いますが、全ては皆様のお子様の学習環境を守るためです。何卒ご理解・ご協力願います。　「情けは人の為ならず」

２、連絡ツールとしてLINEのご登録をお願いしております。「学習塾MIEC」を友達に追加してくださいますよう、宜しくお願い致します。

◆グループトークではありません。MIECと保護者様や生徒さん一人ひとりとのトークです。

◆以下の２パターンの中から、「MIEC」を友達に追加してください。

①MIECのトークID⇒　info@miec　　②QRコード⇒

３、MIECをご愛好いただいている皆様からのご紹介は、他のどんな広告・宣伝よりも影響力があり、なんと言いましても私どもMIECスタッフの誇りにつながります。ご友人、お知り合い様等へのご紹介をどうぞ宜しくお願い致します。

４、MIECの中学生通常授業は**１２月１５日（木）が二学期通常授業最終日で、修業と冬期講習会期間を１２月２０日（火）～１月１３日（金）とし、**三学期は**１月１８日（水）より開始**です。

MIEC個別懇談会のご案内

直接保護者の皆様とお会いして、お子様についてお話しさせていただくことは、お互いに非常にメリットがあると確信しております。 保護者様と塾の情報交換は、私どもの指導に大いに役立つことはもちろん、懇談を重ねることで生徒さんの学習スタイルが改善されたりするケースもございます。お忙しい中恐縮ですが、どうかお時間を頂き、お越しいただけますよう、宜しくお願い致します。

◎　対象　：　塾長（小野）や担当講師との懇談ご希望の保護者様。

◎　内容　：　◆お子様の学習状況に関する情報交換。

◆コースの再検討（指導教科について、コマ数について、など）

◆冬休み中の調整について。

◆進路についてなど。 その他全般ご相談。

◎　日時　：　**１０月２５日（火）～１１月２６日（土）**の

※午前11時以降、授業時間以外で調整させていただきます。

※三者懇談前にどうぞご利用ください。

※期末テスト・学力テストについて不安な方はその前にご利用ください。

◎　申込　：　Eメールかラインで。

※先着順に時間が埋まってしまいます。お忙しい方ほど、早めのお申し込みをおすすめしております。

最後までお読みいただき、誠にありがとうございました！　また、お願いごとばかりで恐縮ですが、生徒さんたちの学力向上のために講師スタッフ一堂邁進して参りますので、今後ともご理解・ご協力のほど、何卒宜しくお願い致します。